



営農支援情報

～営農にお役に立つ情報をお届けします～

平成30年8月1日

(第5号)

発行元:ホクレン北見支所 営農支援室
(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

今号のテーマ:『スマート農業について』

『普通型コンバイン講習会の開催結果について』

営農支援の一環として、農業機械の大型化・高性能化への対応と人材育成・技術向上を目的に、小麦収穫時期前に開催いたしました。

7月上旬、エム・エス・ケー農業機械(株)様・日本ニューホランド(株)様を講師に迎え、普通型コンバインの基本的な性能や機械の構造・作業前後のメンテナンス・農作業事故防止のための注意点等、座学講習を受講していただいた後、実際に機械を操作する実技講習を行いました。



クラス 普通型コンバイン



ニューホランド 普通型コンバイン

講習会は各社2日間（計4日間）開催し、管内外約100名に参加していただきました。天候条件が悪い中、受講者の皆様は熱心に受講されていました。

労働不足や営農技術継承が課題とされておりますが、今後もこのような機会を通じて、営農支援の一助になること、また、農作業事故が無く無事に収穫を終え、豊穰の秋を迎えることを心から祈っております。

〈実技講習〉



〈座学講習〉



ご参加いただきました皆様、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

JA農業経営ステップアップローンのご案内

～JA北海道信連 北見支所より～

JAでは組合員の皆さんの農業経営に合わせた様々なニーズに応えるため、たくさんの農業資金メニューをご用意していますが、その中から今回は低利でスピーディな融資が可能な「JA農業経営ステップアップローン」についてご紹介します。

【資金の概要】

項目	条件
対象者	正組合員および正組合員が出資者(株主)となり設立した農業関連事業を行う会社法人
資金使途	・設備資金：農地取得、農業用施設取得、農業用機械取得等 ・運転資金：家畜の導入等農業経営に必要な中長期運転資金
償還年数	25年以内(うち据置5年以内)
担保・保証人	・農業信用基金協会保証を付保することができます。 ・借入者が法人の場合は、原則として代表者を連帯保証人とします。 ※担保については融資機関であるJAの基準によります。

【主なメリット】

系統利子補給でより低利な借入が可能

資金実行日より5年間(農業機械取得等の場合は3年間) **最大1%の利子補給**が受けられます。

増頭を目的とした牛導入資金の場合、保証料が免除

増頭を目的とした乳牛や繁殖牛の導入で農業信用基金協会保証を付保する場合、**保証料が全額免除**されます。

制度資金よりも迅速な対応が可能

JAの資金であるため、制度資金(スーパーL資金等)と比較して、**借入申込日から短期間で資金実行**ができます。

詳しくは、お近くのJAにお問い合わせ下さい



【トピックスコーナー 1】

【トピックスコーナー 2】

- ・先月号でもお伝えしましたが、第34回国際農機展が12日～16日まで帯広市で開催されました。
- ・「ICTとともに更なる未来へ」のテーマのもと、国内外134社が参加し、情報通信技術による無人化や生産性の向上を実現する農業用機械が数多く展示され、ホクレンブースでは、GPSガイダンスや低コストRTK-GPS基地局の説明を行いました。
- ・延べ約20万人が来場した4年に一度の農業機械の祭典でした。

【トピックスコーナー 3】～ホクレン長沼研究農場

●「ホクレンフィールドデー 2018」

新しい品種や最新技術を間近で、見て、触れて、実感できる「ホクレンフィールドデー」を今年も開催します。詳しくは8月1日発刊の「アグリポート」14号をご覧ください(なお、トルコギキョウの展示は生育不良のため中止いたします。何卒ご了承ください)。

【日時】 平成30年9月7日(金)13～16時(最終受付は15時30分)

【場所】 ホクレン長沼研究農場(長沼町東9線南2番地

Tel.0123-88-3330)

【申込先】 Tel.011-742-5433(研究企画課 担当:田中)

【トピックスコーナー 4】～ホクレン訓子府実証農場 農産技術課

●冬野菜実証もうすぐスタート

当農場では、厳寒地における冬野菜の試験や実証をH28年度より行っています。今年も9月下旬から無加温栽培を、11月から加温栽培をスタートします。冬季の野菜供給や労働力確保にいかがでしょうか?



●リモートセンシングを活用した可変施肥への挑戦

当農場では、衛星・ドローン・レーザー式生育センサー「CropSpec」のデータを活用した可変施肥の比較試験を行っています。コストや使い易さなど、現場に求められる情報をまとめていきます。今年は秋播き小麦の追肥で行っています。

ご興味のある方は、同農産技術課まで。(Tel.0157-47-2130)

★内容に関してのお問い合わせやご意見・ご感想につきましては、ホクレン北見支所 営農支援室(担当:林田)まで、メールにてお願いいたします。(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

～次号予告～

次号(平成30年度第6号)のテーマは『たまねぎ』です。乞うご期待下さい!